

シェアサイクル実証実験の実施結果について

日本遺産「日が沈む聖地出雲」に関わる海岸線など、サイクリングを観光目的の一つとして来訪を促進するサイクルツーリズムの推進や、二次交通が脆弱なエリアでの観光施設への移動手段として、スマートフォンアプリを使って無人でいつでも利用、返却できるシェアサイクル「ゆいえん」の実証実験の結果を報告します。

1 実施結果

(1) 利用回数

ポート設置場所	自転車台数		貸出回数			
	9・10月	11月	9月	10月	11月 (うち増車分実績)	合計
出雲市駅	5	7	121	114	197 (43)	432
出雲大社前駅	5	8	142	154	288 (68)	584
荘原駅	2	2	7	11	12 (8)	30
小田駅	1	2	8	5	2 (0)	15
GARB CLIFF TERRACE Izumo	2	2	18	6	3 (0)	27
雲州平田駅		3			12 (12)	12
出雲文化伝承館		2			6 (5)	6
道の駅大社ご縁広場		2			28 (16)	28
島根ワイナリー		2			36 (20)	36
合計	15	30	296	290	584 (172)	1,170

※ 11月に限り、業務受注者の自主事業として、自転車の臨時増車を実施。

11月貸出回数は「総実績 (うち、増車分実績)」として記載。

※それぞれのポートに、自由に自転車を貸出・返却可能。

○既存車両【出雲大社前駅】

○臨時増車車両【出雲文化伝承館】



(2) 利用料金

利用種別	1回料金	1日パス	合計
料金体系	最初の1時間 220円 1時間以降 30分毎に110円 1日最大 1,100円	1,100円	
利用実績	平均利用時間 130分/回	65枚	
利用金額	492,180円	71,500円	563,680円

※ 1日パス販売場所 出雲市駅観光案内所、神門通り観光案内所等

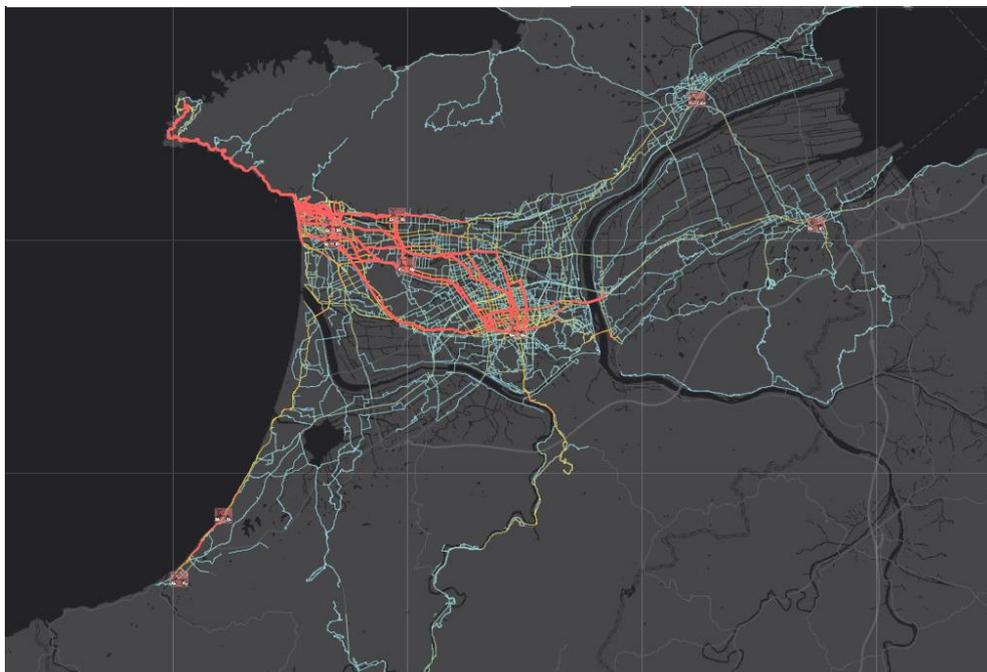
(3) 利用アンケート（主な意見）

- ・時間短縮のために利用したが、使い勝手がよくアシスト自転車も乗りやすく快適だった。
- ・自転車台数およびサイクルポートを増やしてほしい。借りたい人と自転車の数が合っておらず、少し困った。
- ・これからも継続してほしい。

2 効果

- 当初利用台数目標（600回）の約2倍の利用実績となった。
- 出雲市駅、出雲大社前駅間を中心に、各ポート間の周遊が見られた。
- 電動アシストの影響もあり、海岸線サイクリング等の長距離利用が見られた。
- △ 電波状況が悪いエリアでは、貸出・返却システムが動作しなくなる事例があった。

走行ルートマップ【赤線：走行頻度高】



3 今後の予定

現在集計中の利用者アンケートおよび実績を参考として、実証実験同規模（5ポート、自転車15台）を基準に、令和7年度本格導入を検討する。